

電子ライターに起因する車両火災

火災概要

この火災は、駐車中の車両に戻ろうとした運転者が煙で火災を発見し、持っていたペットボトルの水と近隣の消火器で初期消火した車両火災です。運転席シートとドアポケットの間から出火し、周辺を焼損したものです。なお、死傷者及び類焼は発生していません。



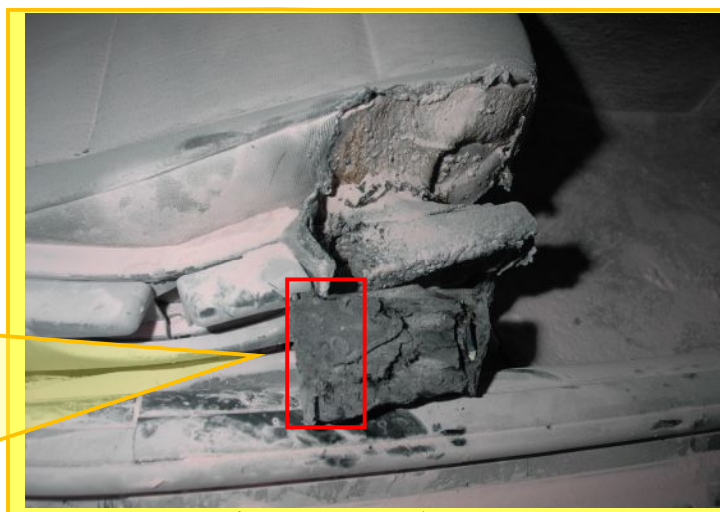
原因概要

車両で焼損が見られるのは、座席シート及びドアポケットの一部のみで、焼損は、座席シート側面の中間付近から立ち上がっており、付近に電気配線等が無いこと。座席シート及びドアポケットの近くからシガレットケースが見つかり中から焼損したライターが発見されたこと。

以上のことから座席シートとドアポケットの間にシガレットケースが落ちて挟まり、ドアが閉まったことで中に入っていた電子ライターのスイッチが押し込まれ、ライターが点火しシガレットケースに着火し、座席シート及びドアポケットを一部焼損したものです。



中に入っていた電子ライター



座席シートとドアポケットの間にシガレットケースが挟まっていた

類似火災の防止対策

ライターが起因となる火災は全国的にも報告されています。他の事例として、電子ライターが、シートレール上に落下、ライターに気付かずシートを下げたためにスイッチが押し込まれて火災に至ったものや、ライターの残炎によるものなどがあります。車両内の整理整頓、ライターが社内に落下した場合「車内をくまなく探す。」ライターに異常があった場合「使用を避ける。」などの処置を必ずして下さい。

・・・火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。・・・